

Title	中央アメリカにおける先住民の貢納品の生産・流通・消費 (16-17世紀)
Sub Title	Production, distribution and consumption of indigenous people's tributes in Central America (the 17th and 18th centuries)
Author	小原, 正(Obara-Saeki, Tadashi)
Publisher	慶應義塾大学
Publication year	2019
Jtitle	学事振興資金研究成果実績報告書 (2018.)
JaLC DOI	
Abstract	<p>3年計画の2年目である2018年度は、スペイン語で単著の本の草稿を執筆することを計画していた。しかし、年度の前半に執筆が予定通り進まなかったため、計画を変更して、スペインの学会誌に投稿する論文を1本まずは執筆することにした。</p> <p>この論文は、チアパス地方（現メキシコ南部）の5つの村落の先住民が支払った貢納の収益の一部が、エンコミエンダという制度を介して、ディエゴ・ベラスケスの絵画『ラスメニーナス』に描かれている女官の一人であるイサベル・デ・ベラスコの葬儀の費用の一部にあてられていたことを、一次資料から実証するものである。これによって、17世紀中葉の中米の先住民の貢納の収益の一部が、スペイン本国のマドリードの貴族によって消費されていたことを具体例で示し、当時の中米の先住民が、大西洋を越えて張り巡らされた政治経済の網の目のなかに組み込まれていたことを主張することを目指している。また、『ラスメニーナス』の女官の一人イサベル・デ・ベラスコは、この政治経済の網の目を象徴する存在として解釈できることを主張する予定である。現在は、この論文の第一稿を書き上げ、メキシコ植民地時代史を専門とするメキシコ大学院大学のフアン・ペドロ・ビケイラ教授のアドバイスの下、加筆修正を行なっている。2019年度の前半には、スペインの学会誌（美術史分野）に投稿することを目指している。</p> <p>In 2018, the second year of the 3-years plan, I wrote a draft of an article in Spanish. I will submit this paper to a Spanish journal in 2019.</p>
Notes	
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=2018000005-20180193

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

研究代表者	所属	経済学部	職名	専任講師	補助額	200 (B) 千円
	氏名	小原 正	氏名 (英語)	Tadashi Obara-Saeki		
研究課題 (日本語)						
中央アメリカにおける先住民の貢納品の生産・流通・消費 (16-17 世紀)						
研究課題 (英訳)						
Production, Distribution and Consumption of Indigenous People's Tributes in Central America (the 17th and 18th centuries)						
1. 研究成果実績の概要						
<p>3年計画の2年目である2018年度は、スペイン語で単著の本の草稿を執筆することを計画していた。しかし、年度の前半に執筆が予定通り進まなかったため、計画を変更して、スペインの学会誌に投稿する論文を1本まずは執筆することにした。</p> <p>この論文は、チアパス地方(現メキシコ南部)の5つの村落の先住民が支払った貢納の収益の一部が、エンコミエンダという制度を介して、ディエゴ・ベラスケスの絵画『ラスメニーナス』に描かれている女官の一人であるイサベル・デ・ベラスコの葬儀の費用の一部にあてられていたことを、一次資料から実証するものである。これによって、17世紀中葉の中米の先住民の貢納の収益の一部が、スペイン本国のマドリードの貴族によって消費されていたことを具体例で示し、当時の中米の先住民が、大西洋を越えて張り巡らされた政治経済の網の目のなかに組み込まれていたことを主張することを目指している。また、『ラスメニーナス』の女官の一人イサベル・デ・ベラスコは、この政治経済の網の目を象徴する存在として解釈できることを主張する予定である。</p> <p>現在は、この論文の第一稿を書き上げ、メキシコ植民地時代史を専門とするメキシコ大学院大学のファン・ペドロ・ビケイラ教授のアドバイスの下、加筆修正を行なっている。2019年度の前半には、スペインの学会誌(美術史分野)に投稿することを目指している。</p>						
2. 研究成果実績の概要 (英訳)						
In 2018, the second year of the 3-years plan, I wrote a draft of an article in Spanish. I will submit this paper to a Spanish journal in 2019.						
3. 本研究課題に関する発表						
発表者氏名 (著者・講演者)	発表課題名 (著書名・演題)	発表学術誌名 (著書発行所・講演学会)	学術誌発行年月 (著書発行年月・講演年月)			